

練馬区立開進第四中学校 学力向上を図るための全体計画

<p>(都教育委員会教育目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供たちが、知性、感性、道徳心や体力をはぐくみ、人間性豊かに成長することを願う。 <p>(区教育委員会教育目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育基本法にのっとり、人間尊重の精神を基調とし、学校・家庭・地域社会との緊密な連携のもとに、心身ともに健康で知性と感性に富み、人間性豊かな子供の育成を図ります。 	<p>学校教育目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自ら学ぶ意欲をもち、確かな学力を身に付ける生徒。 ・勤労を尊び、社会に貢献しようとする態度をもつ生徒。 ・互いの個性を認め合い、思いやりのある行動ができる生徒。 ・健やかで、たくましい心と体づくりに努める生徒。 ・自他の文化を尊重し、国際的な視野をもつ生徒。 	<p>(本校生徒の実態)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規則にのっとり、落ち着いた学校生活をしている。 ・家庭学習の習慣がつかない。 <p>(保護者の実態)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校行事に関心が高く、PTA活動にも協力的である。 <p>(地域社会の実態)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学区域の大半が住宅地で、落ち着いた雰囲気、教育への関心が高い。
---	--	---



(学校経営方針)

【目指す学校の姿】 ◇生徒が毎日通いたい学校 ◇保護者に信頼される学校 ◇地域社会から愛される学校 ◇小中一貫・連携教育の推進

【今年度の取組目標と方策】 ◎学習指導

- (1) 学習指導要領の内容に基づいた指導計画により、基礎的・基本的な学力の定着を重点に置き、確実な知識・技能の定着を図る。思考力・判断力・表現力を育成するため、各教科において言語活動の充実を踏まえた授業を行う。
- (2) 学力調査の結果を踏まえた授業改善推進プランを作成して授業を展開し、学力の向上を図る。
- (3) 数学・英語においては、課題や習熟の程度に応じた少人数授業を実施し、学習内容の確実な習得と学力の定着を図る。さらに、学力向上支援講師を活用して、きめ細かな指導を行う。
- (4) 英語においては、ALTを活用して、学習内容の確実な習得と学力の定着を図る。
- (5) 各教科において、体験的な学習や問題解決的な学習を重視し、ICT機器によるデジタルコンテンツの活用を図り、生徒により分かりやすい授業を展開して学習内容の理解を図る。
- (6) 朝授業（モジュール学習）を効果的に全校体制で実施する。
- (7) 夏季休業中や放課後において、学力補充教室を行い、基礎基本の確実な定着を図る。
- (8) 道徳の授業の充実を図り、人権尊重の視点を明確にし、学校教育全体を通して道徳的心情・判断力・実践意欲などの道徳性を培う。
- (9) 2020年に行われる東京オリンピック・パラリンピックを機に、基礎体力の向上を目指すとともに運動技能を高め、新体力テストの結果をもとに健康に対する意識の向上を図る。



<p>各教科の指導の重点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な内容の定着を図り、柔軟な思考力や豊かな創造力、表現力を育成します。 	<p>本校の考える「確かな学力」</p>	<p>道徳教育の指導の重点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生命を尊重する心を基盤として、自立心、基本的なモラル、文化や伝統を尊重する態度を育成します。
<p>総合的な学習の時間の指導の重点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自らの課題を見つけ、自ら学び、自ら主体的に判断し、よりよく問題解決する資質を育てます。 		<p>特別活動の指導の重点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育成します。

<p>進路指導の重点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育の視点に立ち、望ましい職業観や勤労観を育成し、進路選択能力を養います。 	<p>生活指導の重点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣を確立します。 ・人権尊重の精神を養います。 ・奉仕の精神を養います。 ・集団の一員としての自覚を育てます。
---	---

本校の授業改善に向けた視点

指導内容・指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内における研究や研修の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫	小中一貫教育の視点
<ul style="list-style-type: none"> ・習熟度別少人数授業の実施 ・きめ細かな指導の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業時数の確保 ・学びの連続性を意識した小中乗り入れ授業 ・補充教室の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳授業の教科化に向けた研究授業の実施 ・指導方法・評価方法についての研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・各教科の評価方法の相互理解と確認 ・生徒授業評価を活用した授業改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・“学びの道しるべ”による指導内容や評価・評定への理解 ・学校評価の実施・家庭学習アンケートの実施とその結果の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・発達段階に応じた学習指導の推進 ・課題改善カリキュラムの考え方を活かした授業改善